



サイコー（裁工）

SAIKYO

鹿児島水産高等学校

海洋科栽培工学コース

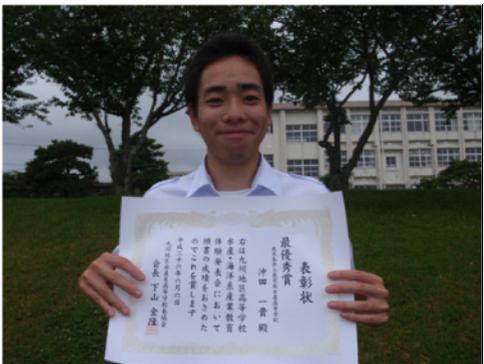
第一号

平成26年10月

高等学校水産・海洋系産業教育体験発表

（九州地区最優秀賞 全国大会優秀賞受賞）

6月に大分県臼杵市で行われた九州地区高等学校水産・海洋系産業教育体験発表において、海洋科栽培工学コース三年沖田一貴君が最優秀賞に輝き、さらに8月にはその全国大会に出場し第2位に相当する優秀賞を受賞した。この大会は、水産・海洋系高校に在学する生徒が、現在受けている教科の体験とそれについての感想や決意・抱負などを映像メディアにより発表するものです。沖田君は、2年時に長島町でつくの実習において経験したことを基に、学校でのヒラメ種苗生産実習の大変さやその魅力についての感想、進路選択を控えた今後の自分の考えについての意見を述べた。沖田君は、「九州代表になり、全国大会で優秀賞を受賞できて本当にうれしかった。今回の体験で人に何かを伝えるということの大変さを知った。後輩には、ぜひ全国で最優秀賞を受賞してほしい」と話してくれた。



大口南中学校出身

沖田 一貴 君

海洋科栽培工学コース2年全員で挑戦、そして全員合格

潜水士2年連続で一発全員合格

昨年度に続き海洋科栽培工学コース2年生が潜水士にクラス全員が一発合格しました。この潜水士は、水中で活動するためには不可欠とされるもので、合格率が五〇%程度の難しい資格です。受験にあたっては、担任を中心に一生懸命取り組み、みごと全員が合格することができました。ある生徒は、「合格できたことも嬉しいが、クラスが一丸となって目標を達成できたことが何よりも嬉しい」と満足そうに話してくれました。なお、年明けの1月にはポイラー技士の試験も計画されており、それに向けてクラス全員合格を目指して頑張ることを期待します。



若い日

潜水士に全員合格

鹿児島水産高2年

久保 海渡

「今年も潜水士に全員合格しよう」と、今春、担任の先生が話したときには、「無理に決まっている」と思いました。私の実家は出水郡長島町でブリ養殖をしています。将来、家業を継ぐ日のために、この資格は

絶対に取りたい資格の一つでした。

しかし、全員で合格というのは無理だろうと最初は思っていたのです。先輩方はこの国家試験に全員が一回で合格していて、そのことをすごいプレッシャーに感じていました。

それは先生も同じで、朝補習をはじめとして放課後や休日、夏休みなど合間を

縫って補習をしてくださいました。私は計算問題が苦手でしたが、わからないところは先生や友達に聞いて教えてもらいながら、必死に勉強しました。

夏休みに入ると、部活と両立を目指し、疲れた体にむちを入れ、ラストスパートをかけました。試験直前はクラス全員で校内の施設で宿泊し、教え切れない

いほどの問題を解き、友達同士で確認し合いました。その結果、クラス全員、合格通知をもらうことができました。何よりうれしかったのは、クラスが同じ目標に向けて全力投球し、結果を残せたことです。

これは自分だけの力ではなく、協力してくださった先輩や、助け合った友達のおかげです。

力があつてのことです。

のことをしっかりと自覚して、次の目標であるポイラー技士全員合格に向けて、かじを取りたいと思います。

（枕崎市）

